

10月3日(月)に国立国会図書館(東京本館)で開催する報告会「研究データ共有によるイノベーションの創出」のご案内です。

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/201610rda.html>

[http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/\\_icsFiles/afieldfile/2016/09/08/201610rda.pdf](http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/_icsFiles/afieldfile/2016/09/08/201610rda.pdf)



(JaLC 研究データ利活用協議会第1回研究会)

「研究データ共有によるイノベーションの創出

～第8回 RDA 総会等の国際議論を踏まえて～」



研究データ同盟 (Research Data Alliance: RDA) 第8回総会は、本年9月15日～17日に米国デンバーで開催されます。日本でも研究データに関する動きが加速するなか、会議参加者の発表を中心に、研究データを取り巻く国際情勢にスポットをあて、最新動向の共有を図ります。ディスカッションでは、研究者、図書館員をはじめとする様々な人々が、研究データの共有がもたらすイノベーションの創出について共に考える場にしたいと考えています。

**【日時】**

2016年10月3日(月) 14時00分～17時30分(13時30分開場)

**【会場】**

国立国会図書館 東京本館 新館講堂

千代田区永田町1-10-1 東京メトロ永田町駅より徒歩10分

**【参加費】**

無料

**【プログラム】**

●[講演]

- ・「RDAの概要とJaLC研究データ利活用協議会について」(仮)  
武田 英明 (国立情報学研究所教授、協議会会長)
- ・「オープンサイエンスを巡る世界の最新動向」  
村山 泰啓 (情報通信研究機構統合ビッグデータ研究センター  
研究統括、協議会副会長)

●[第8回 RDA 総会参加報告]

- ・北本 朝展 (国立情報学研究所准教授)

- ・ 込山 悠介 (国立情報学研究所助教)
- ・ 小賀坂 康志 (科学技術振興機構知識基盤情報部長)
- ・ 田辺 浩介 (物質・材料研究機構技術開発・共用部門科学情報プラットフォームエンジニア)
- ・ 山口 聡 (国立国会図書館電子情報部電子情報企画課)
- [Digital Infrastructures for Research 2016 参加報告]
  - ・ 山地 一禎 (国立情報学研究所准教授)
- [講演]
  - ・ 「研究データと国の科学技術政策の観点から RDA 総会を見る」(仮)  
林 和弘 (文部科学省科学技術・学術政策研究所科学技術予測センター  
上席研究官)
- [フロアも交えたディスカッション]  
(司会：林 和弘)

#### 【申込方法】

下記 URL にて受付 (9/13(火)より開始予定)

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/201610rda.html>